

会 議 録

1	会議の名称	平成26年度第1回大垣市文化財審議会
2	開催日時	平成27年3月6日(金) 14時00分～15時30分
3	開催場所	大垣市役所北庁舎 教育委員会室
4	出席者 [委員] [事務局]	伊藤安男(花園大学名誉教授)、清水進(前大垣市史編纂室長)、横山正(東京大学名誉教授)、藤原久美子(大垣市文化財保護協会理事)、松本 和芳(平野学園講師) 山本讓(教育委員会教育長)、平野孝義(文化振興課長)、中井正幸(同文化財専門官)、鈴木元(同主幹)、織田光一(同主事)
5	議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 文化財の国指定について 2 平成27年度諮問予定案件について 3 指定文化財の変更事項について 4 平成25年度事業実績及び平成26年度事業について 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度大垣市文化財報告会について ・西高木家陣屋跡国史跡指定記念講演会について ・旧清水家住宅完成記念式典について
6	公開又は一部公開の別	公開、傍聴者なし
7	会議の経過	<p>山本教育長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ <p>平野課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員自己紹介。中井委員の欠席報告。 ・会長選出。伊藤委員会長就任。 ・事務局紹介。 <p>伊藤会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財審議会の開催時期について、来年度は早い時期に開催していただきたい。 <p>平野課長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は早い時期に開催する。 <p>鈴木主幹</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は年度の早い時期に一度開催させていただき、年度の終わりにもう一度開催するように努める。

鈴木主幹 横山委員	<p>1 文化財の国指定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「大垣祭の軸行事」の国指定に関連して、軸のという漢字は珍しい字であるが他にも使用しているところはあるのか。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・軸という字は当て字である。大垣以外では垂井、養老の高田、美濃市などが使用している。江戸の終わりに大垣で使用されはじめ、西濃の各地に広まったと考えられる。
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> ・軸という字は地域漢字として国に認められた。また、名称も含めて使用が認められた。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣祭をビジュアル的に描いたものに「月岡画帖」というものがある。大垣藩士の末裔の月岡が描いたもので大垣祭やまの行列の様子など知る上で大変貴重である。大垣市文化財保護協会で復刻して発行する予定と聞くが、大垣祭までに発行するのか。
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・市ではなく文化財保護協会で発行する。また、大垣祭までに発行予定である。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・高山屋台会館や伊賀上野のだんじり会館のようなものを大垣市にも作ったらどうか。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土館に朝鮮軸の遺品を常設展示し、記念館には祭の映像も流れている。軸の展示については、軸を保有する町内と相談しながら検討していきたい。
鈴木主幹	<p>2 平成27年度諮問予定案件について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度諮問予定案件で告知された仏像2件の内、1件は文化財指定の基準を満たしていないということであったが詳しく説明いただきたい。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の見解では、江戸時代のもので、文化財指定の要件を満たすものではないということであった。
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> ・東町田の線刻絵画土器に関連して、荒尾南遺跡から出土した船が描かれた線刻絵画土器はどこが管理しているのか。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・県文化財保護センターが管理している。
藤原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣市に譲ってもらい、常時展示はできないのか。
鈴木主幹	<ul style="list-style-type: none"> ・市で譲りうけることは可能であるが、壺だけではなく、調査で出土した全資料の受け入れが必要になるため現段階では難しい。現在、

<p>伊藤会長 鈴木主幹</p>	<p>スイトピアセンターで県文化財保護センターが荒尾南遺跡の展示をしている。県の方も地域の方に遺物を見ていただけるような取組を行っており、市も協力している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十六町で出土した銅鐸も県が管理しているのか。 ・実物は、県の方で管理している。歴史民俗資料館ではレプリカ展示をしている。また、26年度に歴史民俗資料館の展示替えを行ったが、本市の資料で十分公開できていないものについても今後展示ができるように取り組んでいきたい。
<p>鈴木主幹 伊藤会長 鈴木主幹</p>	<p>3 指定文化財の変更事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明 ・昼飯大塚古墳の小学校見学について説明をいただきたい。 ・現在、市内の小学校6年生は約1500人であるが、学校単位で見学をしていただいている。また、現地解説に加えて文化庁の補助でバスの支援をしたり、子ども達が理解しやすいように学校用にパンフレットを作成し活動を支援している。
<p>鈴木主幹 藤原委員 鈴木主幹</p>	<p>4 平成25年度事業実績及び平成26年度事業について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明 ・文化財パトロールと巡視の違いはあるのか。 ・違いはない。文化財の巡視という言葉で統一する。
<p>鈴木主幹 松本委員 鈴木主幹</p>	<p>5 その他について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明 ・天然記念物は文化財に含まれるのか。 ・記念物のカテゴリーが史跡・名勝・天然記念物という3分野に分かれており、ここに天然記念物として位置付けされている。